



IAS 風の会W1レーシング #1 加賀国光 選手

ヤマハのトライアルプロライダー黒山健一選手の父が作った、かつて藤波貴久選手や小川友幸選手なども在籍していた**天才少年チーム・ブラック団**に所属し、99年には激戦のスーパーA級クラスでランキング5位を獲得。自転車トライアルでも年齢別クラスで世界ランキング5位を獲得した輝かしい経歴を持つ。現在はプロフェッショナルバイクデモンストレーターとして全国各地で活躍中。そのテクニックは他の追随を許さない、**片手でも自由自在にワイリー出来る技を持ち、スクーターワイリーの技術はおそらく世界一のテクニシャンである。**



IA 風の会W1レーシング #2 箕田貴司 選手

トライアル出身ライダーばかりの中で、唯一ロードレースの国際A級ライセンスを持つ異色の人。その経歴は、主なものでは**92年、93年に鈴鹿SP250F&GP80クラス、2年連続ダブルチャンピオン獲得**。そして96年に渡欧し、**ヨーロッパ選手権スーパーモノクラスのシリーズチャンピオン獲得**など、大変輝かしい経歴を持ち、**2009年に再戦したロードレース鈴鹿8時間耐久選手権に無事完走**を果たしている。そのライディングテクニックは底知れず、いつもまじめな風貌がとてもお茶目なおじさんライダーである。



IA 風の会W1レーシング #3 安藤剛史 選手

2001年の**全日本国際B級全日本チャンピオン**は長年バイクから遠ざかっていたが、復帰してすぐにマシンを手足のように乗りこなす様子は、やはりあなどれない。トライアルではベータモータージャパンチームにも所属しており、全日本選手権にも顔を出して悶々としている(笑) 最近は子育てが多忙なため、選手権活動は自粛しているようです。デモでは、実は一番失敗が多いが、それがまたいい味を出すナイスガイである。**マシンの開発の面において非常に頼りになり、またシンクロコンビネーションのアイデアにも長けた、チームに無くてはならない存在である**



子育て専念のため、一時活動を休止します^^

IA 風の会W1レーシング #4 高橋博 選手

※経歴については、選手権メンバーのページも参照願います。
この企画の発起人です。**このデモチームが目指すところは、バイクを操る楽しさやスリリングさを気軽に、そして沢山のお客様に見てもらおうということです。** トライアルデモから派生した、世界初のシンクロワイリーチームです。4人の絶妙なコンビネーションは成功して当然なんですけど、少しくらい失敗しても、大いに笑いを誘うようです(笑)。
しかし、その技は年々進化しています！ 今後とも応援のほど、宜しくお願い致します！

